

作成日:2012年 7月31日
(前回作成日:2012年 4月27日)

アセット トライ

期間運用報告書

自:2012年 4月 1日

至:2012年 6月30日

作成者 : AT ADMINISTRATION (CAYMAN) LIMITED

交付者 : 岡藤商事株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川2-12-16
コールセンター 電話 0120 (33) 7639

A. ファンドの状況

1. 資産推移(販売、解約の状況)

単位:千円

計算期間 *1	前期末*2		期中解約			期中販売			期末	
	口数	総純資産	件数	口数	総額*3	件数	口数	総額*4	口数	総純資産
1999/2/1～ 1999/5/31	720.000000	720,000	0	0.000000	0	43	72.791622	70,000	792.791622	740,509
1999/6/1～ 2000/5/31	792.791622	740,509	47	84.050664	78,704	52	125.839074	114,000	834.580032	799,018
2000/6/1～ 2001/5/31	834.580032	799,018	40	114.758743	129,155	8	8.087742	9,000	727.909031	815,593
2001/6/1～ 2002/5/31	727.909031	815,593	31	44.387643	51,035	80	138.652441	161,000	822.173829	872,581
2002/6/1～ 2003/5/31	822.173829	872,581	53	215.272753	286,590	82	132.339191	175,000	739.240267	1,116,301
2003/6/1～ 2004/5/31	739.240267	1,116,301	24	31.843891	45,639	192	306.840111	453,000	1,014.236487	1,414,915
2004/6/1～ 2005/5/31	1,014.236487	1,414,915	45	62.586487	88,110	322	418.237374	582,000	1,369.887374	2,025,127
2005/6/1～ 2006/5/31	1,369.887374	2,025,127	95	461.930128	734,344	444	732.904334	1,226,000	1,640.861580	2,862,430
2006/6/1～ 2007/5/31	1,640.861580	2,862,430	159	326.531143	540,296	398	580.581296	973,000	1,894.911733	3,386,437
2007/6/1～ 2008/5/31	1,894.911733	3,386,437	224	332.721437	662,243	0	0	0	1,562.190296	3,571,161
2008/6/1～ 2009/5/31	1,562.190296	3,571,161	159	245.328954	551,663	0	0	0	1,316.861342	2,922,718
2009/6/1～ 2010/5/31	1,316.861342	2,922,718	74	104.247836	210,683	0	0	0	1,212.613506	2,496,116
2010/6/1～ 2011/5/31	1,212.613506	2,496,116	155	212.923305	466,843	0	0	0	999.690201	2,267,404
2011/6/1～ 2011/6/30	999.690201	2,267,404	50	62.890598	141,216	0	0	0	936.799603	2,088,754
2011/7/1～ 2011/9/30	936.799603	2,088,754	30	68.791157	152,510	0	0	0	868.008446	1,967,910
2011/10/1～ 2011/12/31	868.008446	1,967,910	19	30.456352	66,379	0	0	0	837.552094	1,812,889
2012/1/1～ 2012/3/31	837.552094	1,812,889	31	52.773977	112,889	0	0	0	784.778117	1,667,960
2012/4/1～ 2012/5/31	784.778117	1,667,960	11	13.41753	27,839	13	11.97338	25,000	783.333967	1,823,261
2012/6/1～ 2012/6/30	783.333967	1,823,261	7	6.923477	15,831	6	6.061412	14,000	782.471902	1,802,975
累計	—	—	1,254	2,471.836075	4,361,969	1,640	2,534.307977	3,802,000	—	—

注: *1 運用開始日は1999年2月1日です。

*2 運用開始時の前期末口数・総純資産は、初回販売口数・総純資産となっております。

*3 期中解約総額は、解約手数料が差し引かれております。

*4 期中販売総額には、販売手数料が含まれておりません。

*5 期中販売及び期中解約の件数、口数及び件数は、払込期限及び解約手続基準日の翌月に反映しております。

2. 運用実績推移(1口当たり)

単位:円

計算期間 *1	前期末 純資産	期中損益	期末 純資産*2	期間 騰落率	運用開始来 騰落率*3	年平均 騰落率
1999/2/1～ 1999/5/31	1,000,000	-65,947	934,053	-6.59%	-6.59%	—
1999/6/1～ 2000/5/31	934,053	23,337	957,390	2.50%	-4.26%	-3.21%
2000/6/1～ 2001/5/31	957,390	163,070	1,120,460	17.03%	12.05%	5.17%
2001/6/1～ 2002/5/31	1,120,460	-59,150	1,061,310	-5.28%	6.13%	1.84%
2002/6/1～ 2003/5/31	1,061,310	448,756	1,510,066	42.28%	51.01%	11.78%
2003/6/1～ 2004/5/31	1,510,066	-115,011	1,395,055	-7.62%	39.51%	7.41%
2004/6/1～ 2005/5/31	1,395,055	83,262	1,478,317	5.97%	47.83%	7.55%
2005/6/1～ 2006/5/31	1,478,317	266,151	1,744,468	18.00%	74.45%	10.15%
2006/6/1～ 2007/5/31	1,744,468	42,653	1,787,121	2.45%	78.71%	9.45%
2007/6/1～ 2008/5/31	1,787,121	498,875	2,285,996	27.92%	128.60%	13.78%
2008/6/1～ 2009/5/31	2,285,996	-66,539	2,219,457	-2.91%	121.95%	11.80%
2009/6/1～ 2010/5/31	2,219,457	-160,998	2,058,459	-7.25%	105.85%	9.34%
2010/6/1～ 2011/5/31	2,058,459	209,647	2,268,106	10.18%	126.81%	10.28%
2011/6/1～ 2011/6/30	2,268,106	-38,436	2,229,670	-1.69%	122.97%	9.90%
2011/7/1～ 2011/9/30	2,229,670	37,485	2,267,155	1.68%	126.72%	10.00%
2011/10/1～ 2011/12/31	2,267,155	-102,647	2,164,508	-4.53%	116.45%	9.01%
2012/1/1～ 2012/3/31	2,164,508	-51,861	2,112,647	-2.40%	111.26%	8.45%
2012/4/1～ 2012/5/31	2,112,647	197,045	2,309,692	9.33%	130.97%	9.82%
2012/6/1～ 2012/6/30	2,309,692	-6,766	2,302,926	-0.29%	130.29%	9.71%
累計	—	1,512,573	—	—	—	—

注: *1 運用開始日は1999年2月1日です。

*2 期末純資産は、1口当たりの表記となっておりますので、お客様の保有口数を乗じた金額がお客様の保有する口数に対する時価となります。

*3 運用開始来騰落率は、運用開始日の1口当たり純資産価額100万円を基準として算出されています。

*4 パーセンテージの計算は小数点以下第3位を四捨五入しています。

注: 1) 純資産は、契約締結前交付書面2. 13項に基づいて算出されています。

2) 期間騰落率及び運用開始来騰落率、年平均騰落率の計算方法は、次の通りとなっております。
なお、すべて1口当たりの価額にて算出しております。

① 期間騰落率

$$= \frac{\text{期末純資産(期中配当含む)} - \text{期初純資産}}{\text{期初純資産}} \times 100$$

② 運用開始来騰落率

$$= \frac{\text{期末純資産(期中配当含む)} + \text{前期末までの配当累計} - \text{運用開始時純資産}}{\text{運用開始時純資産}} \times 100$$

③ 年平均騰落率(設定時より1年以上経過した場合のみ記載。)

$$= \text{運用開始来騰落率} \div (\text{運用日数(片端落し)} \div 365)$$

B. ファンドの概況

先物顧問運用会社による運用状況

プラスに寄与したセクター	通貨	金利	エネルギー	金属	農産物	その他商品
マイナスに寄与したセクター	株価指数					

原油相場は当初の103ドルから下落傾向となりました。年初に世界全体の原油相場を支えていた、アジア向けの北海原油需要が次第に停滞。欧州、中東、アジア地域での製品価格の下落もあって原油に対する需要が後退し、一時80ドルを割り込みました。ただ、6月末には北海油田でのストライキやドル安を背景に85ドルへ反発しました。

金相場は当初1,677ドルから下落傾向となりました。大手消費国インドは輸入関税の引き上げ問題を映して需要が鈍化。欧州財政危機は金の一大消費国である中国経済の減速へとつながりました。また、全般的なユーロ安ドル高地合が続いたこともあって、調整地合が強まり、一時は1,530ドル割れまで下落する場面も見られました。

トウモロコシ相場は、当初600～670セントでの横ばいから一時的には685セントへ上昇する場面も見られましたが、米国の作付が順調で豊作期待が強まったことから反落、一時は551セントまで下落しました。しかし、6月後半から米国の高温乾燥による生産下方修正が懸念されて急反発し、期末には670セントを回復しました。

為替相場は当初、ユーロ安の進展にともないドル高傾向となりました。欧州財政危機を背景に世界的にドル回帰の動きが活発化、ギリシャ、スペインなど南欧情勢の混迷を映しユーロ安が定着しました。円相場はユーロ円等、対円クロス通貨の下落が響いて円高傾向となり、一時は77円台後半までの円高場面が見られました。

主要国の短期金利はユーロ、円、ドルとも緩和的な金融政策を背景に低水準での横ばい推移を維持しました。長期金利は、ユーロ圏では質への逃避行動からドイツ債へ傾斜、また日本と米国債も同様の動きが見られ、ドイツ10年債、米国10年債の利回りは一時過去最低水準へ低下するなど、低水準での推移となりました。

株価指数は当初、米国株がドル高と欧州財政危機の不透明感から調整下落圧力を強めましたが、ドイツを中心に不良債権処理や財政緊縮協議が進展するに伴い、次第に上昇場面へと転じ、米日市場とも追随高の展開となりました。ただ、米国景気にも次第に欧州景気減速の余波が現われ、上昇速度も鈍化しました。

C. 資産推移

